



ワクチン接種前倒しなど
感染急拡大に迅速に対応

市長 頼高英雄

オミクロン株などによる感染急拡大が続く中、1月21日からは埼玉県全域にまん延防止等重点措置が適用されましたが、蕨市では、更なる感染対策に全力を挙げています。

一般高齢者の皆さんの3回目のワクチン接種については、2回目の接種から7か月経過した方を対象に、県内でもいち早く、1月14日から開始しました。今月5日からは集団接種も開始して接種を加速化

するとともに、高齢者及びそれ以外の市民の皆さんの更なる前倒しを進めてまいります。

また、市立病院では、検査体制や患者受け入れ体制の拡充、新薬を活用した早期治療など医療体制の強化を図るとともに、県との覚書に基づき、

市として、自宅療養者の皆さんにパルスオキシメーターや食料品、生活用品を迅速にお届けしています。更には、現在、子どもたちへの感染が拡大しているため、先月、全中学生への抗原検査キットの配布を行いました。配布対象の拡大も検討しています。

今後とも、市長としてコロナ対応に全力を挙げ、何としても第6波を乗り越えていきたいと思います。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。ただし、今月は10日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。